

ひなたぼっこ通信

2016年
3月号

「ケアハウス利用改善委員会」開かれる

ケアハウスでは施設に対するご意見やご要望などを伺い、さらによりよい施設を目指して一緒に考えるために、入居者のご家族と施設側との話し合いを定期的（2ヶ月に一度）に開催しています。7回目の今回は、諏訪広域連合介護保険課と原村の保険福祉課の方もご参加頂き、熱心な話し合いが行われましたので、その様子をご紹介します。

主な議題は、・厨房業者の契約更新の件、
・短期入所申請の件、・「満足度調査」の結果報告などがありました。やはり食事に関してはご家族から様々な要望が出され、入居者の楽しみの一つでもある「食べること」の大切さを改めて認識させられました。さらに、こうした話し合いにもっと多くのご家族が参加し易いように、また気軽に顔を出してみようかと思える様な機会を増やす工夫が求められることなどが提案され、年度替わりを迎えるにあたり、そうした新しい試



みなども取り入れていければ・など貴重なご意見が出されました。ご家族の皆様方にもご協力を頂きながら、創意工夫を重ねてこうした話し合いをさらに深く、広くしていくことがますます必要なのではと感じました。

（ケアハウス職員）

宅幼老所のサークル紹介

宅幼老所では午前中の時間をご利用者さんの個人活動の時間として様々なサークル活動をを行っています。『囲碁サークル』『木目込みサークル』『歌声サークル』があります。

囲碁サークルではボランテニアさんが来て下さり、順番に相手を替え対戦しています。木目込みの方達はご自分の好きな絵柄を選び、大きいものから小さいもの、お花や風景画まで様々な作品に取り組まれています。また歌の好きなご利用者さんは、昔懐かしい歌から唱歌までいろんなジャンルの歌を一緒に楽しまれています。



何をしなければいけないという決まりはなく、作業をしたりお話をしたりお休みしたり、皆さんがそれぞれ思い思いの時間を過ごされて

います。おひとりで続けるのは大変になってしまいう時もあるかもしれませんが、お仲間がいると、時には励まし合ったりして、皆さん息長く取り組まれていらっしゃいます。

宅幼老所にも

鬼が来た!

2月3日、午後の体操をしていると、窓の外に鬼の姿が! グループホームを追い出された鬼が宅幼老所にやって来ました。体操は急遽中断。急いで豆の用意をして、鬼めがけて豆をまきました。なかなかしぶとい鬼で、豆を拾って何度も投げました。やっこの思いで鬼を退治すると、福の神が美味しいおやつを届けてくれました。めでたし、めでたし。



ひなたぼっこランチの案内

3月10日(木)と19日(土)に行います。

両日とも 10:00~13:00です。

ランチ代はおひとり400円です。

ご希望の方は送迎も致しますので、お誘い合わせてお出かけ下さい。

沢山の方のご参加をお待ちしています。

お申込みは、宅幼老所 山下までどうぞ

「おひな様」作りしました

2月12日、グルーフホーム2Fに原村の傾聴ボランティアの方が来て下さり、利用者のみなさんと一緒に、折り紙でひな祭りのおひな様を作りました。

最初は、まず、見て覚えようと講師の折る手元を

一生懸命見ていました。「とても難しいね。これは覚えるのに大変だー」とみんな顔を見合わせ

て笑ってしまいました。「大丈夫。一緒に作れば出来るから」と励まされ

てひとつずつ教わりながら、皆さん、立派に仕上げるこ

とができました。最後には完成品を並べて

「上手にできたよね」と拍手が起りました。個性豊かな作品がいくつも出来上がっていますので、皆さん見にお出かけ下さい。

一年一年を大切に

3日はグルーフホームに鬼が現れ、皆さんで



邪気を払って福を呼びました。

14日は男性のご利用者の方に職員の方の心こもった手作りケーキでバレンタインデー♡

また、グルーフホーム1Fには、2月のお誕生日の方がおふたりいらっしゃいます。

当日は祝福の思いをこめてプリンや手作りケーキ、ご利用者の皆さんからの歌でお祝い

させて頂きました。

普段は車椅子ですが、一歩ずつ歩行練習を頑張

っておられるAさま。しばらく休んでいた職員に「良く来たねえ」と声を掛けて下さるBさま。

今年もまた一年をお元気で安心して過ごして頂けますよう、お手伝いさせていただきます。

節分の鬼退治にハッスル

ケアハウスFでは、節分に鬼退治をして福を呼びました。昨年、利用者さんと作った鬼のお面付きの段ボールを鬼役の職員に背負ってもらい、それを目掛けてみんなで一斉に玉を投げました。逃げる鬼も必死でしたが、投げ方も「鬼は外！ 福は内！」「玉!! 玉をちょうだい!!」など、大きな声があちこちで飛び交っていました。疲れた鬼が「参った!」と降参すると、利用者さんも職員も大笑い。



きつと福がいっぱい入ってきたことでしょう。

施設の中の生活では季節を体で感じる機会がなかなかないのですが、皆さんと一緒に昔ながらの行事を行ったり、季節らしさのある手作り作品を作ったりすることで、少しでも季節を身近に感じて頂けたらいいなと思っています。

春ももうすぐそこまで来ています。豊かな自然に囲まれたひなたぼっこで、新しい春を一緒に楽しみましょう。

おひな様、きれい!

ケアハウスでは、今年も立派な段飾りのおひな様が飾られました。利用者さんにもお手伝い頂いて飾りつけが出来、玄関付近がずいぶん明るく、賑やかな雰囲気になりました。

皆さん、おひな様の前で記念写真に納まつたり、ひな人形の顔をじっくり眺めて、昔のことを懐かしく思い出されているようなご様子でした。



発行 社会福祉法人ひなたぼっこ

理事長 森 正明

〒399-0211

富士見町富士見11650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336